

t-take.com

阪急宝塚本線 箕面線・能勢電鉄線

阪急時刻表 特製列車運行図表

-2025-2-22 ダイヤ改正-

OuDiaSecondV2 非公式自家製

※この列車運行図表は、自家製の特製・非公式です。駅
など、現場への問い合わせは絶対にして下さい。

※回送時刻、営業列車を含む着発線は、異なる場合が
あるなど、記入ミス可能性があります。

※今後、内容の訂正を行う場合があります



@ttakewebpage

(C)t-take.com 列車番号でいーていく

2024-3-7

※二次利用・フリマアプリ販売行為は禁止。

無料で公開のものです。



曾根・岡町停車の通勤急行の復活
一部の運転パターン変更
新型 2000 系の運転開始



① この用紙を三つ折にし、山折り↓②PDFダイヤ最初の駅名部分を「この枠内に糊代貼り付け」↓③蛇腹ダイヤ作成↓④説明の蛇腹作成は裏表紙等ご自由に...

(C)列車番号でいーていく
Twitter @ttakewebpage

列車種別名	略称	背景色	線スタイル
0 普通	普通		
1 (途中駅始発)普通	途普		
2 (区間)普通	区普		
3 (2両)普通	2普		
4 準急	準急		
5 通勤急行	通急		
6 急行	急行		
7 通勤特急	通特		
8 日生特急	日生		
9 回送	回送		
10 不定期	不試		

【ダイヤの種別色と線種について】

左記の通りです。

「回送」は灰色線、「雲雀丘花屋敷折返の急行」は破線

「通勤特急」は、一点鎖線としています。

通勤急行の復活により、「(雲花)急行」の線種を、「通勤」の意味として、一点鎖線に変更の上、「通勤急行」とし、平日夕方にある雲花行急行は、「急行」と同一線種化とします。

能勢電で2両の普通も、別途区別しています。

尚、実際の列車運行図表のダイヤの種別色、線別ではありません。このダイヤで分かりやすいように、独自となります。

【この「特製列車運行図表」について】

列車をご利用される際などの参考情報として掲載しています。過去に掲載していました「特製時刻表」ではなく「ダイヤグラム」で掲載します。

更に、20245月発売のJTB私鉄時刻表に、アプリとなるJR時刻表Lite(課金必要)も、併せてご覧下さい。

このため、鉄道会社製作ではない「非公式」となります。着発線、時刻など、記載の情報で記入ミス場合があります。適時訂正していますが、間違っている+誤記による損害等は、当方では一切負えません。

【能勢電のダイヤの表示変更について】

能勢電でのダイヤ上で、妙見線・日生線の個別の記入方から、「川能一日生中央」「山下-妙見口」として、表示方を変えています。

これは、妙見線通しの列車が、更に減便し若干となり、「川能一日生中央」の運行が各どの現状の上、これによる入力作業の省力化、スジ確認の明確化も目的となります。

運番で、宝塚線と能勢電で、同じ運番が存在する場合がありますが、「N」を入れて区別する方法は、今回も混乱防止により、全て取りやめています。

【石橋阪大前について】

石橋阪大前 3,4号線扱いの列車はありません。

【日中の大阪梅田折返について】

急行→普通、普通→急行と、種別の変更となります。折返号線の制約、入線待ちの解消ではと思われませんが、夜間など一部では、運用上、同一種別の折返しもあります。



【ダイヤについて】

時刻表形式による公開ではなく、スジ形式<左画像>となっておりますので、最初は難しいかもしれませんが、慣れると、列車の動きや待避駅も一目瞭然で、簡単です。

横のX軸が時間(3時間見開き目盛1分単位)、縦のY軸が駅となり、スジの時間経過と駅との比較、列車ダイヤの動きから、駅の時刻を図表化したものになります。

この色や線の種類で、種別を表します。主要駅では、着発線を記入、これらは記入ミス場合があります。ダイヤの都合や乱れ等で変わる場合があります。

阪急 HP での駅掲出時刻表・時刻表の記載と併せてご確認ください。

【運用番号について】

上図、終端駅折返にある「9」「564 箕」「540N」「16H」は、運用表上での整理番号となります。「箕」は箕面線運用とします。阪急公式での運用番号は不明です。このため、初列車の運番で、整理番号の数字としています。

この内、日生運用での「8000N」の「N」を「H」に変更し、能勢電運用での「N540」などを「540N」などに変更の上、宝塚線での夕方出庫運用に「PM」を追加します。(※運用区別ではなく、会社別の車両所属アルファベットを改めますが、能勢電6002編成は阪急車扱いとします)

運番で、両数記載はありません。基本は8両編成に、箕面線と能勢電は4両、能勢電の2両は「W」とし、スジでも区別します。

【回送運番と時刻について】

運番の裏取りが出来ておりますが、異なる場合があります。回送の待避駅、時刻などは、十分に裏取りはしましたが、多少前後する場合や、未確認・推測の場合があります。また、秒は省略しています。

雲雀丘花屋敷での入換号線と、そのタイミングが、実際と異なる場合がありますが、前後の運用は確定です。

【着発線について】

今回から、庄内、曽根、池田、平野の着発線表示を追加します。着発線は異なる場合があります。入換の時刻、着発線、タイミングは、全部は確認していません。前後する場合があります。

【駅留置について】

豊中、石橋阪大前、池田、川西能勢口、雲雀丘花屋敷、箕面、平野、日生中央と限定的で、他は全て、平井車庫・平野車庫からとなります。

日によって、保線作業などで留置号線は異なる場合があります、所定号線戻しの入換もあります。何れも留置位置は確認済です。

豊中は高架橋の留置線が2線分ありますが、これは、地上駅時代から元々、留置線が存在(但し、現在の浜側ではなく、山側に2線分)だった名残で、同時に高架化となっています。

【運用数について】

8両30運用、箕面線3運用となります。変化はありません。

【能勢電2両運用について】

能勢電の夜間に存在する、2両運用の取替は、異なる場合があります。

4両運用と回送は概ね確定です。平日朝は、川能5号線錆取りのためか、やや特殊な運用となりました。

【その他】

試運転や、不定期回送は未掲載とします。臨時列車は、その回送列車も含めて、把握出来ている範囲で掲載しますが、途中駅の時刻は前後する場合があります。

駅留置設定駅は、出庫を4:20・入庫を1:30として扱い、その留置着発線での長い線で区別しています。

一部駅の着発線は、駅掲出時刻表にも表示されています。

「TST」「OST」は、宝塚方・大阪方での本線上の入換を表します。

【引用出典等】

- 当方での独自調査
- 駅掲出時刻表(実際の駅掲出、ホームページを含む)
- 駅すばあと時刻表
- デジタルJR時刻表 Lite アプリ
- 私鉄時刻表
- 阪急沿線アプリ(列車走行位置)

その他、運用表製作にご協力して頂いた多くの皆様には、この場をお借りし、感謝を申し上げます。誠に、ありがとうございました。

列車番号でいーていく、t-take.com